



2023年3月3日

カテゴリ: 地域活性化

高知市立一ツ橋小学校にて「JALお仕事講座」を実施

～JALふるさと応援隊(客室乗務員)と整備士が、空のお仕事について伝えました～

JALでは、社会貢献活動の一環として次世代育成「空育®(*1)」に取り組んでおりますが、このたび、高知県高知市の小学校にJALふるさと応援隊(*2)と整備士がお伺いし、～飛行機を通じて「自分」の未来を考える～をテーマに、「JALお仕事講座」を実施しました。

JALふるさと応援隊の講座では、「お辞儀の仕方」や「機内アナウンス」を生徒の皆さまに体験いただき、高知県内で初めてとなる整備士の講座では、クイズなどを交えながら飛行機が飛ぶ仕組みなどを伝えました。また、仕事の内容や楽しさ、やりがいや、客室乗務員・整備士を目指した動機など、これから職業を選択する皆さまに航空会社の仕事内容を分かりやすくお話ししました。

JALは、これからも地域のお客さまに愛される航空会社を目指すため、地域の方々に密着して地域活性化に貢献できるよう、さまざまな取り組みにチャレンジしてまいります。

【「JALお仕事講座」の概要】

実施日時：2023年2月24日(金)

実施場所：高知市立一ツ橋小学校

参加対象：小学5年生・6年生 124名様

講座内容：客室乗務員・整備士のお仕事紹介

当日の様子：



JALふるさと応援隊によるお辞儀体験の様子



JALふるさと応援隊の講座の様子



整備士の講座の様子

(*1) 「空育®」

JALグループが実施する次世代育成プログラム。『飛行機を通じて「自分」の未来を考える』、『交流を通じて「日本・世界」の未来を考える』、『環境・宇宙を通じて「地球」の未来を考える』をテーマに、空の素晴らしさに触れることで、新たな発見やさらなる学びを得て、未来を考える機会を提供します。

<https://www.jal.com/ja/sustainability/soraiku/>

(*2) 「JALふるさと応援隊」

全国各地域の活性化をきめ細やかに応援するため、社内公募により選ばれた客室乗務員1,000名で構成。そのうち20名が高知県を担当し、イベントへの参加や特産品の企画・PR などを通じて高知県の魅力を発掘し、皆さまとの絆づくり、地域活性化活動に継続的に取り組みます。